



大分県職員 企業局における電気職・機械職 業務紹介



企業局の概要

企業局は地域の水と電力を支える公営企業です。
経済性と公益性を両立して運営しています。

歴史と使命

大分県企業局は地域の水資源を活用し、持続可能な発展を目指して電気事業と工業用水道事業を展開しています。

主な事業内容

電気事業では水力発電と太陽光発電を行い、工業用水道事業では大分新産業都市区域内の企業に安定した水供給を行っています。

公営企業の役割

地方公営企業として、利用者の料金で事業費を賄い、地域社会の経済性と公共福祉の向上を使命としています。

電気事業

グリーン社会の実現に向けて、電力を安定的に供給するため、老朽化した水力発電所のリニューアルを計画的に進め、再生可能エネルギーの導入拡大を推進しています。

また、2つの多目的ダムの運用及び維持管理を行うとともに、発電用水やかんがい用水の確保を行い、水の有効利用を図っています。

リニューアル中の大野川発電所
(R3.12完成)



工業用水道事業

高品質で低廉な工業用水を大分臨海工業地帯へ送水し、企業の安定した操業に貢献しています。

近年は、頻発する豪雨や地震等の災害に備え、老朽化した浄水場・管路の計画的更新と長寿命化に取り組んでいます。



企業局の組織

大分市内にある本局と総合管理センターに分かれ、業務に従事しています。



本局

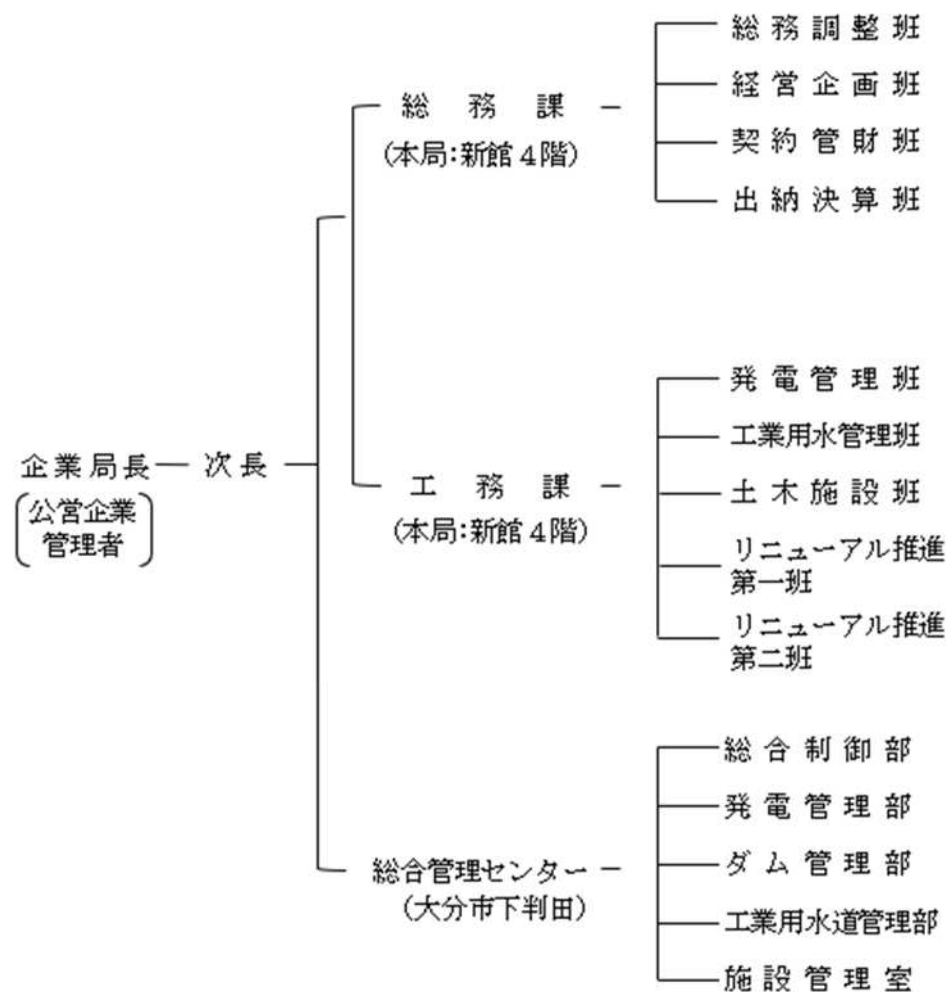
企業局の経営管理を担当します



総合管理センター

現場での運用と管理を担当します

組織図



所属別職員数一覧 (令和7年4月1日)

所属/職種		事務	土木	電気	機械	合計
(本局)	局長	1				1
	次長				1	1
	総務課	14		2		16
	工務課		11	10	1	22
	計	15	11	12	2	40
(事業所) 総合管理センター	センター長				1	1
	総合制御部			16		16
	発電管理部			13	2	15
	ダム管理部		14	2	4	20
	工業用水道管理部		2	8	1	11
	施設管理室			3		3
	計		16	42	8	66
合 計		15	27	54	10	106

本局では事業を円滑に進めるため、施設整備計画の策定や、工事・委託の執行管理、関係機関との連絡調整を行います。

01

施設整備計画

企業局が保有する発電所や浄水場など、各種施設を効果的、効率的に維持管理するため、整備計画を策定し、事業を推進しています。

02

工事・委託の執行管理

施設の更新や補修、メンテナンスに係る工事・委託の執行管理を行うとともに、入札や検査に関する業務を行います。

03

各種関係機関との連絡調整

事業を円滑に進めるため、ユーザーとの情報共有や関係機関への許認可申請など、必要な連絡調整を行います。

総合管理センターでは発電所・ダム・工業用水道施設の現場管理を通じ、安定した電力と水の供給を実現しています。

01

発電所の管理

総合制御部は12の水力発電所と1つの太陽光発電所を運転・監視し、高効率な電力供給を実現します。また、発電管理部は適切に発電所の設備改良やメンテナンスを行っています。これにより、地域への電気の安定供給が可能です。

02

ダムの管理

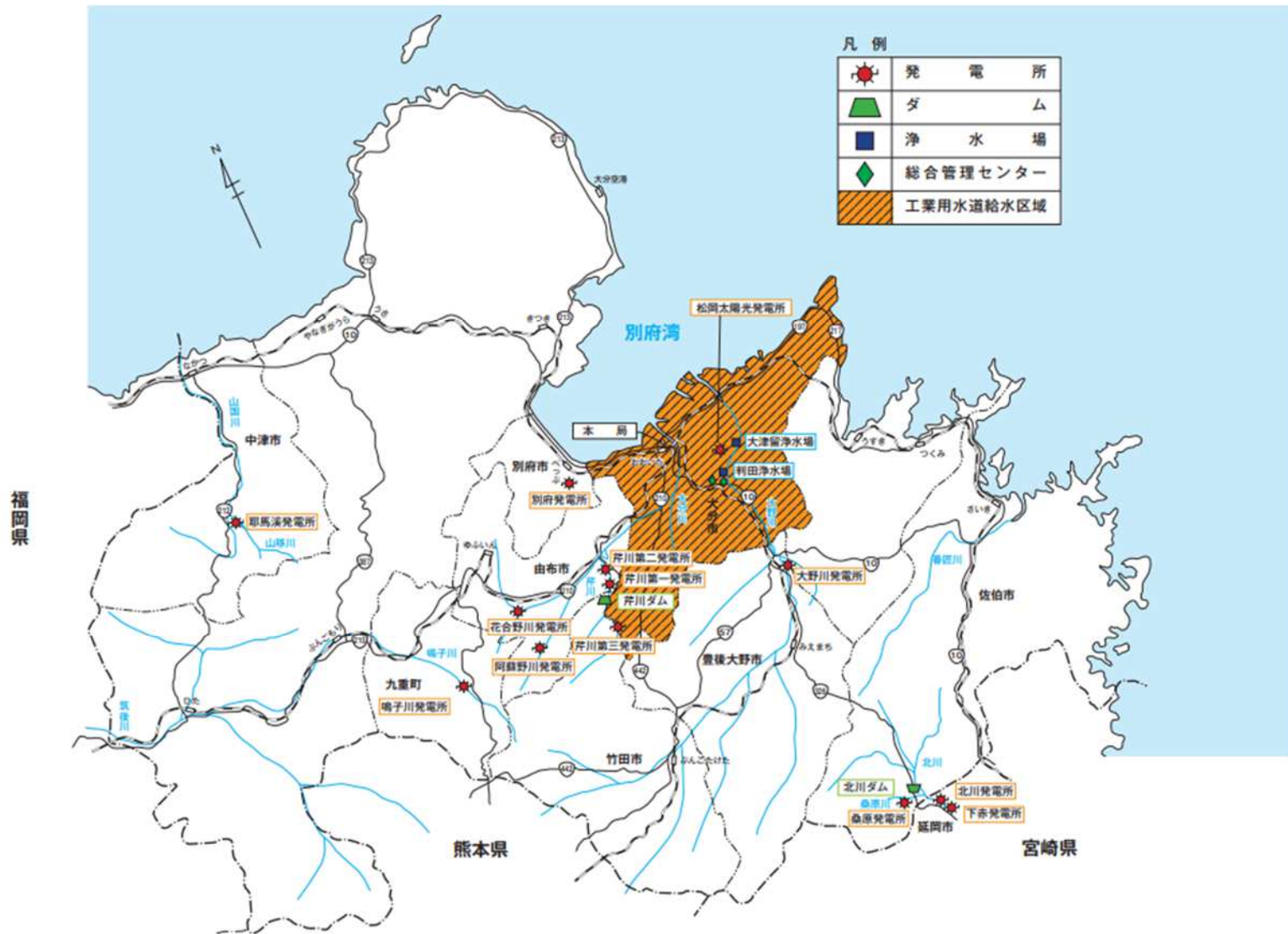
ダムのゲートや取水設備の管理などを行い、水資源を最適に利用します。

03

安定的な水供給

工業用水道管理部は浄水場の運営や設備の維持管理を通じて、企業への安定した工業用水の供給を実現し、地域の産業をサポートします。

施設位置図



大分県企業局HPから抜粋 (<https://www.pref.oita.jp/uploaded/attachment/192668.pdf>)

電気職の主な仕事内容

- 発電設備や計装設備の維持管理、工事の設計・監督、中長期計画の策定、予算要求
- 電気・工業用水の安定供給のための運転監視（集中管理・24時間体制）
- 発電所や工業用水道施設の開発検討や建設（電気関係）
- 企業局の経営、関係機関等との協議・調整
- 事故・災害発生時の対応

近年はスマート保安推進に向け、IoT等を活用する新技術の導入検討、検証等も重要な業務のひとつとなっています。



運転監視業務



電気設備の維持管理



近隣小学生による施設見学

機械職の主な仕事内容

- ゲート・バルブ・ポンプなど機械設備の維持管理、工事の設計・監督、中長期計画の策定、予算要求
- 洪水調節や貯水管理を目的としたダム管理（治水、利水）
- 発電所や工業用水道施設の開発検討や建設（機械関係）
- 企業局の経営、関係機関等との協議・調整
- 事故・災害発生時の対応



人材育成

- 基礎知識・専門技術の修得や技術力向上のための各種研修を実施しています。
(専門機関等が実施する研修への参加や保安管理講習の開催など)
- 各職場において、業務を通じた設備の操作・運用、保守点検については、技術の継承のためOJTを実施しています。
- 業務に必要な資格取得を支援し、研修、受験料などの助成を実施しています。
(資格：電気主任技術者、クレーン免許など)
- 業務改善につながる提案を募集し、研究を実施しています。
(テーマ(例)：DX推進について、企業局PRについて)



先輩職員からのメッセージ～電気～

発電管理部 県入庁24年目

現在の仕事の内容は？

大野川発電所の電気設備の維持管理業務を担当しています。

大野川発電所は昭和27年に完成した大分県営初の水力発電所です。平成27年度からリニューアルを進め、令和4年1月に工事が完了した大分県企業局では新しい発電所になります。

安定して電気を供給するために、定期的に現場へ行き、設備の点検作業などを行っています。また、保安工事の発注・監督業務を行い、発電所の機能維持に努めています。



先輩職員からのメッセージ～電気～

仕事のやりがい？

発電所の電気設備や機械設備を直接触れながら点検を行うことで、専門的な知識を一から身につけることができます。

また工事計画から発注・監督・完成までを担当することもあり、自分の思い描く設備が完成したときの喜びは言葉には表せないものです。

メッセージ

電力会社や関係機関との協議において、高い専門知識を求められる職場ですが、先輩職員のサポートや研修も充実している職場環境になっています。

企業局に興味がありましたら、ぜひチャレンジしてみてください。



先輩職員からのメッセージ～機械～

発電管理部 県入庁24年目

これまでの仕事内容は？

多目的ダムや導水路を含む水力発電所の関連施設や浄水場などの工業用水道施設のゲート、バルブ、ポンプをはじめとした機械設備の改良・維持管理業務を担当してきました。

近年では、別府発電所のリニューアル事業に携わり、水車発電機更新やそれに水を送る水圧鉄管の更新などの工事発注、監督業務を行ってきました。

現在は、その発電所の安定した電力供給に喜びを感じながら、日々、維持管理業務を行っています。

別府発電所 水圧鉄管据付中



先輩職員からのメッセージ～機械～

仕事のやりがい？

改良、修繕工事に携わり、最初にその設備が動くときの達成感は大きいです。

また、水力発電により再生可能エネルギーを生産することで、カーボンフリーに寄与できることや、河川の安全、農業・工業の安定、水を有効利用した安定的な発電など、インフラを支える使命感を強く感じる事など、数多くのやりがいがあります。

メッセージ

多くの施設を維持管理するうえで、高い専門知識が求められ、時には機械以外の知識も必要となることもありますが、自分の可能性を広げ、挑戦し、実現できる職場環境です。

ぜひ、一緒に成長していきましょう。

